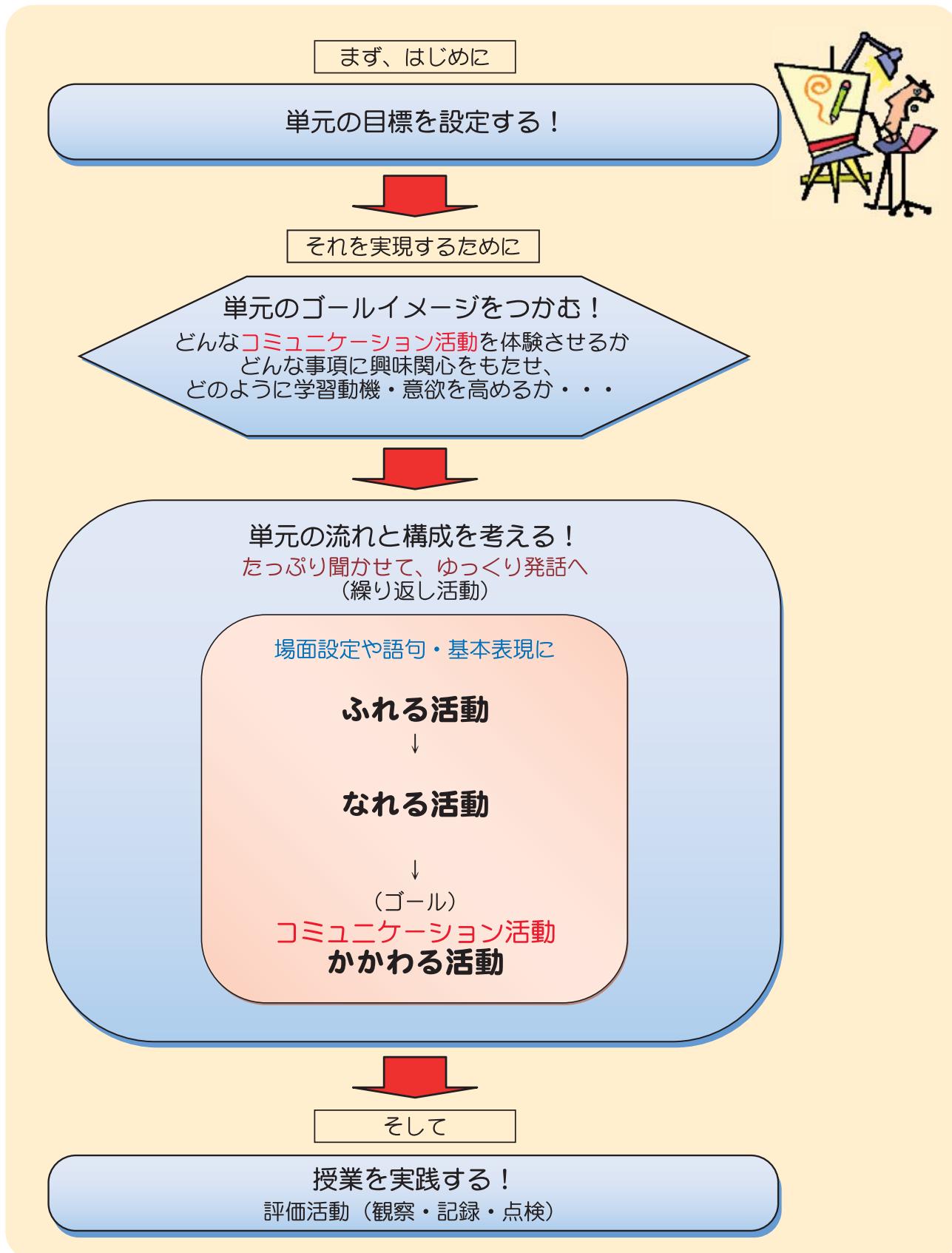


2 単元計画の立て方

単元の配列ができたら、次に単元計画を作成しましょう。

(1) 単元計画作成の基本的な考え方



(2) 単元計画例【6月 数で遊ぼう『英語ノート1』Lesson3】

◆ **単元の目標・評価計画例** (『英語ノート1 指導資料』P39参照)

(単元の目標)

- 世界の数の数え方や遊びの違いに気づき、興味を持つ。
- 積極的に数を使った活動に参加する。
- 1から20の数を使ったコミュニケーション活動を楽しむ。

(評価計画)

観点	規準	方法
気づき	世界の数の数え方や遊びの違いに気づく	行動観察 授業記録シート
態度	積極的に数を使った活動に参加しようとする	行動観察 授業記録シート
伝え合い	1から20の数を使ったコミュニケーション活動を楽しもうとする	授業記録シート 「ふりかえりシート」

◆ **ゴールイメージ** (まとめの活動では…)

漢字の提示方法や画数の数え方に工夫を加えながら、友だちと好きな漢字やその画数について伝え合う。(第4時のコミュニケーション活動)

◆ **単元の流れと構成**

	指導内容	扱う表現
第1時	世界には様々なジェスチャーがあることを知るとともに、1から10の数を言う。	How many? one, two, three など
第2時	世界には様々なジェスチャーがあることを理解し、1から20の数を言う。	Rock, scissors, paper. One, two, three. How many? eleven, twelve など
第3時	いくつか(数を)尋ねたり、1から20までの数で答えたりする。	How many?
第4時	友達と好きな漢字や、その画数についてのやり取りを楽しむ。	How many?

(3) 年間指導計画例

第5学年 外国語活動年間指導計画 (35時間)

学年目標	日常生活や学校生活に関わる体験的な外国語活動を通して、世界の言語や文化の違いに気づき、身近で基本的な表現に慣れ親しみながら、友だちと積極的に関わろうとする態度を育成する。
------	---

* 4・5・6月分は『英語ノート』参照

月	単元名	単元目標	指導内容				評価規準
			第1時	第2時	第3時	第4時	
4	世界の「こんにちは」を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> ○世界には様々な言語があることを知る。 ○挨拶のマナーを知り、友だちや初対面の人と積極的に挨拶をする。 ○名刺交換などの活動を通して、英語で自分の名前を相手に伝える。 	世界には様々な挨拶があることを知る。	挨拶のマナーを知り、積極的に挨拶し、自分の名前を言う。	友だちと挨拶をし、作成した名刺を交換する。		<ul style="list-style-type: none"> ・世界には様々な言語があることに気づく。 ・挨拶のマナーを知り、友だちや初対面の人と積極的に挨拶しようとする。 ・名刺交換などの活動を通して、英語で自分の名前を相手に伝えようとする。
		使用表現等	What's your name?/My name is Ken./Nice to meet you. 等				
5	ジェスチャーをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ○表情やジェスチャーなどの言葉によらないコミュニケーションの大切さを知る。 ○表情やジェスチャーを交えて相手に感情や状態を積極的に伝える。 ○感情や状態を尋ね合う。 	様々な感情や様子を表す表現を知り、そのジェスチャーをする。	ジェスチャーの大切さを知り、ジェスチャーを付けて思いを伝える。	ジェスチャーを付けて、進んで相手に挨拶する。	感情や様子をジェスチャーを付けて表現し、伝える。	<ul style="list-style-type: none"> ・表情やジェスチャーなどの言葉に寄らないコミュニケーションの大切さに気づく。 ・表情やジェスチャーを交えて相手に感情や状態を積極的に伝えようとする。 ・感情や状態を尋ね合おうとする。
		使用表現等	How are you?/I'm fine. 等				
6	数で遊ぼう	<ul style="list-style-type: none"> ○世界の数の数え方や遊びの違いに気づき、興味を持つ。 ○積極的に数を使った活動に参加する。 ○1から20の数を使ったコミュニケーション活動を楽しむ。 	世界には様々なジェスチャーがあることを知るとともに、1から10の数を言う。	世界には様々なジェスチャーがあることを理解し、1から20の数を言う。	いくつか数を尋ねたり、1から20までの数で答えたりする。	友達と好きな漢字や、その画数についてのやり取りを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の数の数え方や遊びの違いに気づく。 ・積極的に数を使った活動に参加しようとする。 ・1から20の数を使ったコミュニケーション活動を楽しもうとする。
		使用表現等	How many?/Five. 等				
中略							
3	レストランへ行こう	<ul style="list-style-type: none"> ○世界の料理に興味を持ち、いろいろなメニューの言い方に親しむ。 ○レストランでの注文の仕方や支払いの仕方を知る。 ○レストランでのマナーを知り、友だちやALTと積極的にレストランごっこを楽しむ。 	いろいろなメニューの言い方に親しむ。『英語ノート』P38)	テーブルで、ものをとってもらう言い方を知る。	レストランでの支払いの仕方を知る。	レストランごっこを楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の料理やレストランでのマナーに関心を持って聞いている。 ・レストランでの言い方を進んで練習している。 ・積極的にレストランごっこを楽しんでいる。
		使用表現等	～and～, please./Pass me the～, please./Here you are./Thank you./Check, please. 等				

『英語ノート』で取り扱われる主な語彙・表現については、小学校卒業までに触れ、慣れ親しむことができるよう配慮しましょう。
(『小学校外国語活動研修ガイドブック』P114～126 参照)

